

水辺フィットネス協会

mizube fitness association

設立 平成31年3月28日
理事長 門谷 千秋 HARU



この人！

海を守つて楽しみ次世代へ

漂着物を使った自作のアート作品を前に
水辺の楽しさを語る門谷さん

「安全第一」徹底 催し多彩に

人近くの海水浴場に熱心なことも何時され、出場者も増えた。今年5月の40回記念大会は九州を中心で全国から400名が参加した。今年5月の開催地は福津市。長く海に開けた。それにより海の危険だ。それによる海の危険だ。それには離岸流や毒性のある海中動物の危険

一水辺を守りながら風や光を感じて遊ぶ気持ちよさを味わってほしい。次世代の子どもたちにつながるような活動を続けたい」と意気込む。

美しい砂浜の海岸が22年にわたって続く福津市。夏本番を迎えて、さわやか海水浴場の一つ、福間海岸で約40年間、ウンドサーフィンの大会を無事に開催してきた。「これまでのノウハウを集大成し、すべての世代が水辺を楽しめる活動を提供したい」。海の環境を守る意識を育み、次世代につなげようとも、一般社団法人「水辺フィットネス協会」をスタートさせた。

水辺フィットネス協会代表理事 門谷 千秋さん(59)=福津市 工業都市・北九州市生



©テレQ

2019年4月17日放送



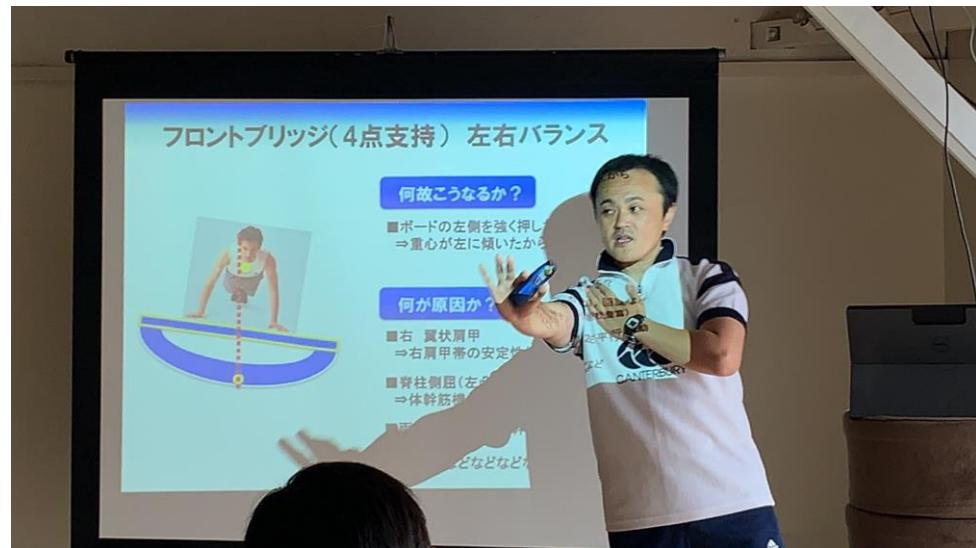
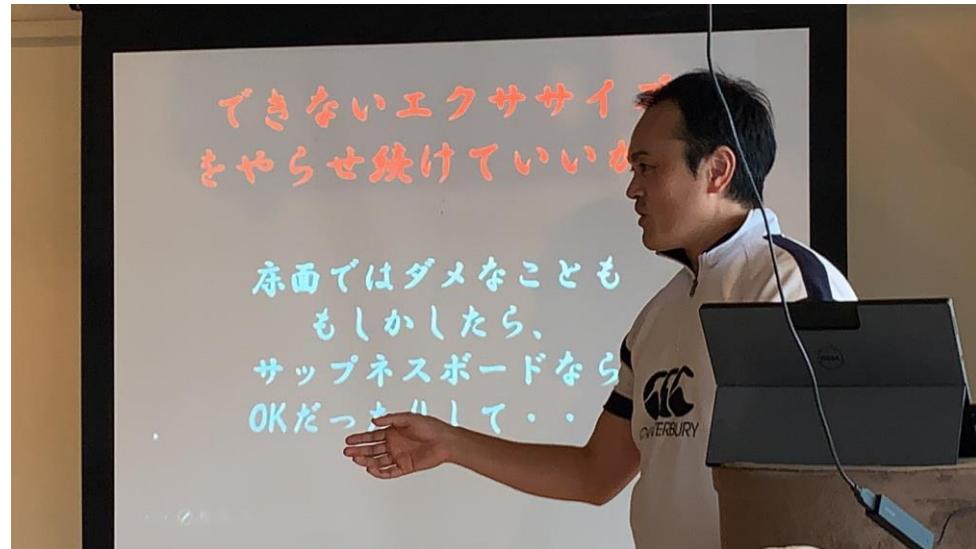
は遊び場が減ったこと
た。数年前、福津市の川で清掃活動に参加し、川の汚れが海の汚れにつながる実感、水辺を清掃する団体を設立した。「フィットネス協会」は、この精神を大切に、自分のタスクターも育て、全国津々浦々への派遣も考えてしむ活動を行いたいと考えた。そつくりたたかう。フィットネスと言つて、活動は健脚作りやタクシードサーフィンになつた。県内外から選手や家族を呼び込み、「地元を元気に」と大会を始めた。「海のイベントは安全第一」を徹底し、日々の活動で女性の海上清掃や女性向けの海上清掃、女性向けの海上清掃などを実施する。ボーダーでのヨガやヨガ教室など、さまざまな活動を行っている。次世代の子どもたちにつながるような活動を続けたい」と意気込む。

一般社団法人水辺フィットネス協会の活動内容

(1) 水辺でのイベント企画・運営・コンサルティング



(2) 水辺でのフィットネス指導を出来るインストラクターの育成・派遣



(3) 水辺でのイベントに使用する用具の販売及びレンタル



ヨガマット



SUPNESSボード



SUPNESS AIRボード



パドル



リーシュコード



アンカー



マークブイ



チューブ



SUP POLO
The first "SUP POLO" event in Japan

サップポロコート



パドル

ボール

SUP POLO BALL



サップポロボード



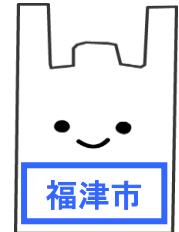
サップヨガ一式（ヨガボード8本）

きれいな水辺でフィットネス



(4) 環境保全 ビーチクリーン

水辺のゴミ拾いの輪を広げよう！



大会に参加する選手やそのご家族、
ギャラリーの方々や同じ海岸で集う皆さんへ、
少しだけビーチクリーン活動に手を貸してください。



海洋プラスチック問題について

マイクロプラスチックのでき方



マイクロプラスチックとは、劣化することによって小さくなったプラスチックのかけらの海洋ゴミのことです。

海に流されたビニール袋や砂浜に打ち上げられたペットボトルなどが、紫外線や熱によって劣化し、やがて小さなプラスチック片になります。

このマイクロプラスチックが海の生物に悪影響を及ぼしていることが環境問題となっています。

マイクロプラスチックの大きさは5mm以下と非常に小さいため、一度海に流されてしまうと回収するのは困難です。中には目に見えないほど小さい粒子になったマイクロプラスチックもあり、プランクトンにまで影響を与えてします。



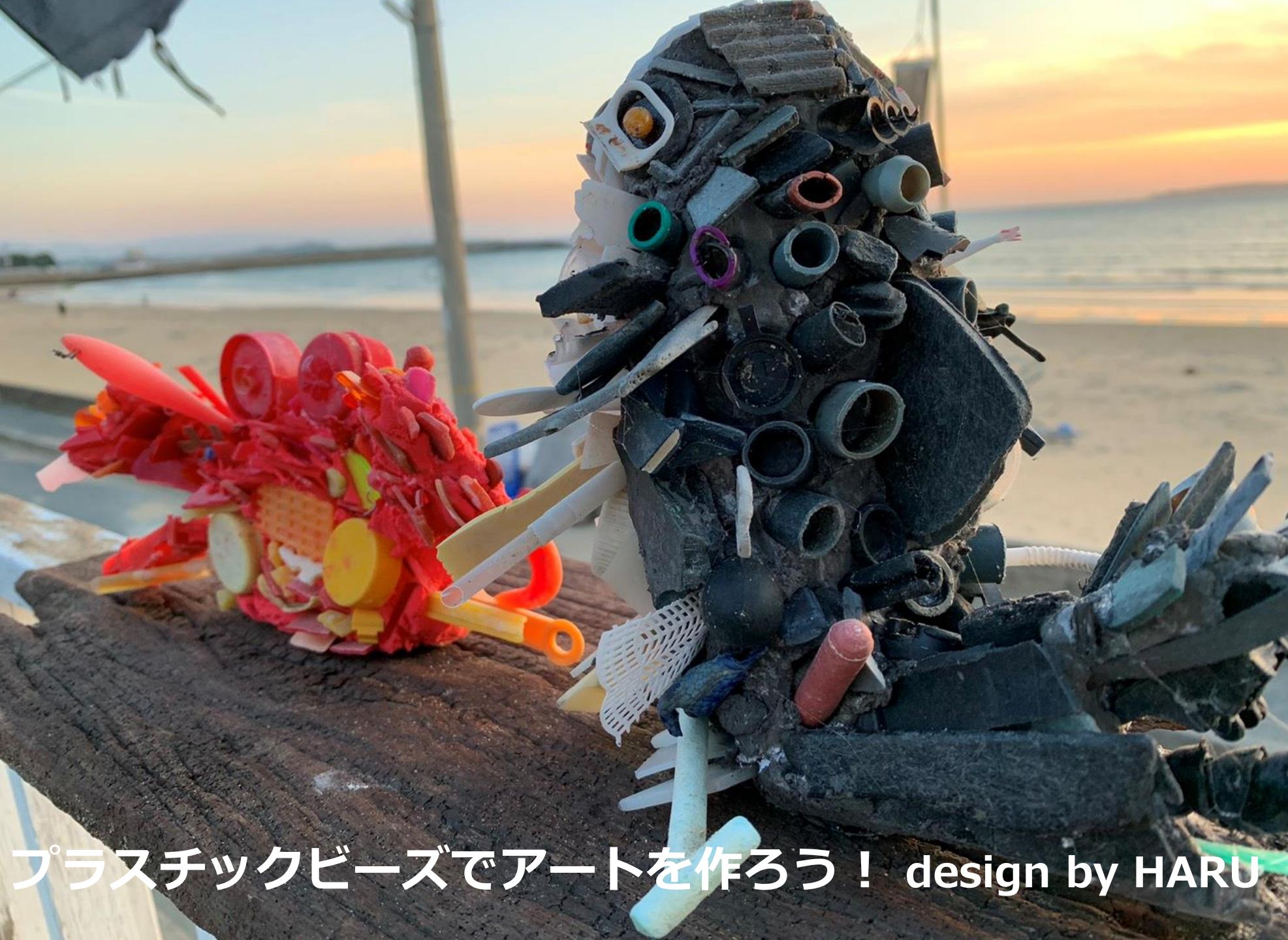
プラスチックビーズでアートを作ろう！

FOR
KIDS



プラスチックビーズでアートを作ろう！ **FOR KIDS**





プラスチックビーズでアートを作ろう！ design by HARU



プラスチックビーズでアートを作ろう ! design by HARU



プラスチックビーズでアートを作ろう！ design by HARU



口にプラスチックビーズを入れてください design by HARU



FOKUMA BEACH

流木アート design by HARU